

平成27年度工事概要

●経過

平成26年度	介護サービス検討会
平成26年度	建設検討委員会開催
平成27年 9月	工事着手
平成28年12月	竣工

●事業費

増改築工事設計監理	21,060千円
増改築工事費	405,324千円
再生エネルギー設計監理	1,998千円
再生エネルギー工事	102,168千円
備品購入費	19,638千円

●財源内訳

国県補助金	42,500千円
再生エネルギー補助金	43,609千円
過疎対策事業債	235,900千円
高齢者福祉基金	190,400千円
一般財源	37,779千円

建設規模

増改築 鉄骨造（一部2階建）	
増築面積	703.92㎡
改築面積	501.84㎡
内 生活支援ハウス 居室5室 （内世帯向け1室）	365.90㎡
介護予防機能訓練室（研修室）	136.12㎡
デイサービス関係施設	316.55㎡
事務室等	128.24㎡

建設概要

設計監理：(株)城取建築設計事務所 伊那市西町5863-1

施 工：(株)角藤 長野市南屋島515
木下建設(株) 飯田市松尾町1丁目22

ふれあいセンター あかいし



■ 大鹿村社会福祉協議会

■ 介護予防機能訓練室

■ デイサービスセンター

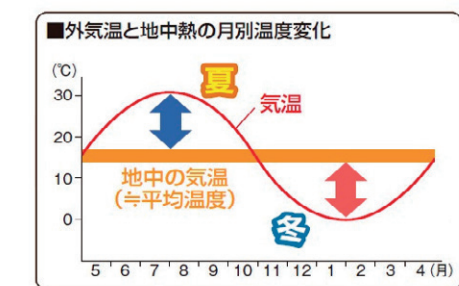
■ 大鹿村生活支援ハウス



地中熱ヒートポンプとは...

地中熱とはおよそ地下200mより浅い地盤に賦存する、
温度が10℃～17℃程度の**低温の熱エネルギー**です。

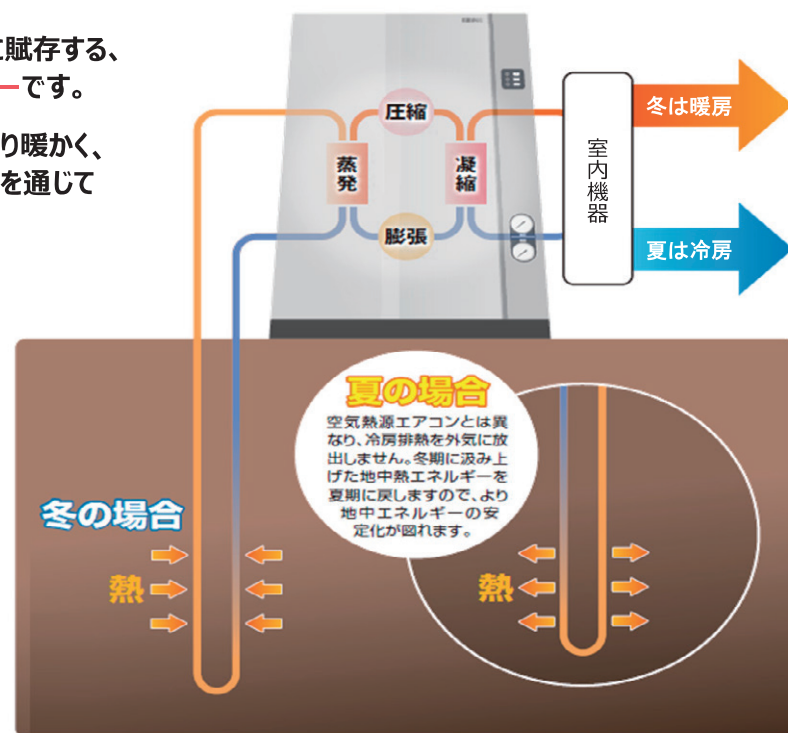
地中熱ヒートポンプシステムは冬は外気温より暖かく、
夏も外気温より低い熱源を利用することで年間を通じて
高効率な運転が可能となります。



地中熱エネルギー 電気エネルギー 冷暖房エネルギー

$$3 + 1 = 4$$

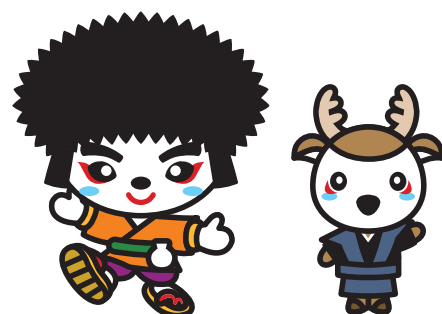
この割合は冷温水温度と地中温度により変動します。



■ 所在地：長野県下伊那郡大鹿村大字大河原476-8

■ 担当課：大鹿村役場 保健福祉課

■ TEL: 0265-39-2001(代)



大鹿景清と大鹿鹿丸

- 平成26年度補正予算再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策事業
- 平成28年度再生可能エネルギー事業者支援事業補助金
- 平成27・28年度地域医療介護総合確保基金事業

大鹿村介護施設地中熱利用設備設置事業／大鹿村介護予防施設等増改築工事



ごあいさつ

この度、大鹿村介護福祉施設「ふれあいセンター あかいし」の増改築工事が竣工を迎えることができました。

本村では、過疎高齢化が進む中、高齢者福祉、介護サービスの充実を重要課題として取り組んでまいりました。住民の皆様からの、「住み慣れた地域でできるだけ長く、安心して暮らしたい」という強い要望を受け、将来の高齢者福祉、介護サービスの方向性や、施設について検討を重ねてまいりました。その結果、既存の施設の有効活用を図りつつ機能を強化していく方針を決定し、老人福祉センターの改築により、機能訓練室及び特浴・チェアー浴室の増改築を行い、新たに介護予防機能訓練室を設けました。また、生活支援ハウスの増改築を行い、より利用しやすくなりました。この工事では、再生可能エネルギーの地中熱利用設備を設置し、施設の冷暖房に使用しクリーンなエネルギーとして活用を図っています。また、大鹿村産カラマツを腰壁材として使用して、施設利用者や入居していただく高齢者の皆様に木のぬくもりを感じられる施設となっております。

結びに、当施設の建設にあたりご指導ご協力を賜りました国県並びに関係各位の皆様にご厚意と、心からの感謝を申し上げご挨拶とさせていただきます。

平成29年1月

大鹿村長 柳 島 貞 康



正面玄関



特殊浴室



チェアー浴室・一般浴室



機能訓練室



生活支援ハウス



ふれあいホール



研修室（介護予防機能訓練室）

●施設概要

全建築面積	2,405.91㎡
全延べ床面積	2,971.43㎡
事務室面積	90.23㎡
研修室（介護予防機能訓練室）面積	136.12㎡
機能訓練室面積	122.63㎡
生活支援ハウス	612.80㎡
単身向け18室 世帯向け4室	



地中熱ヒートポンプ制御盤

●地中熱による冷暖房設備設置室

事務室・研修室・機能訓練室・応接室・果物の棟
特殊、チェアー、一般浴室・ショートステイ

●地中熱ヒートポンプ

（冷房能力 30.0kW、暖房能力 30.0kW）×5 台
ポアホール 75m×30 本
年間発熱量 974GJ/ 年



地中熱ヒートポンプ